

昼間コース

大項目	中項目	時間数	研修場所・日時
オリエンテーション		0.5	
1.人間と社会	1介護職員と医療的ケア 2介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度	1.5	11月1日 9:00~17:00 イツカコミュニティセンター3F セミナー室
2.保健医療制度とチーム医療	1.保健医療に関する制度 2.医療行為に関係する法律 3.チーム医療と介護職員との連携	2.0	
3.安全な療養生活	1.喀痰吸引や経管栄養の安全な実施 2.救急蘇生	4.0	
4.清潔保持と感染予防	1.感染予防 2.職員の感染予防 3.療養環境の清潔、消毒法 4.滅菌と消毒	2.5	11月8日 9:00~17:00 イツカコミュニティセンター3F セミナー室
5.健康状態の把握	1.身体・精神の健康 2.健康状態を知る項目(バイタルサインなど) 3.急変状態について	3.0	
6.高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論	1.呼吸のしくみとはたらき	11.0	11月22日 9:00~17:00 イツカコミュニティセンター3F セミナー室
	2.いつもと違う呼吸状態		
	3.喀痰吸引とは		
	4.人工呼吸器と吸引		
	6.吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意		
7.高齢者および障害児・者の 喀痰吸引実施手順解説	7.呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	8.0	12月6日 9:00~17:00 イツカコミュニティセンター3F セミナー室
	8.喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認		
	9.急変・事故発生時の対応と事前対策		
	5.子どもの吸引について		
	1.喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持		
8.高齢者および障害児・者の経管栄養概論	2.吸引の技術と留意点	10.0	12月13日 9:00~17:00 イツカコミュニティセンター3F セミナー室
	3.喀痰吸引にともなうケア		
	4.報告および記録		
	1.消化器系のしくみとはたらき		
	2.消化・吸収とよくある消化器の症状		
	3.経管栄養とは		
	4.注入する内容に関する知識		
	5.経管栄養実施上の留意点		
	6.子どもの経管栄養について		
	7.経管栄養に関係する感染と予防		
8.経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意			
9.高齢者および障害児・者の 経管栄養実施手順解説	9.経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	8.0	12月20日 9:00~17:00 イツカコミュニティセンター3F セミナー室
	10.急変・事故発生時の対応と事前対策		
	4.報告および記録		
筆記試験に関する説明・オリエンテーション		0.5	H31年1月17日 9:00~17:00 イツカコミュニティセンター2F 展示ホール
筆記試験		1.0	

大項目	中項目	時間数	研修場所
「実地研修」における書類の提出、及びオリエンテーション			
喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引(5回以上)人工呼吸器含む	7 時間 を 予 定	H31年1月26日 9:00~17:00 福岡県立飯塚研究開発センター2F 多目的ホール
	鼻腔内の喀痰吸引(5回以上)人工呼吸器含む		
救急蘇生法	気管カニューレ内喀痰吸引(5回以上)人工呼吸器含む		
	救急蘇生シュミレーターを用いたの演習(1回以上)		
経管栄養	経鼻経管栄養(5回以上) 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養(5回以上)半固形含む		
演習及び実地研修のオリエンテーション			

実地課程

第1号研修(全行為)

項目	研修内容	期間	研修場所
喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引(10回以上)	66日間	実地研修先(施設及び事業所等)
	鼻腔内の喀痰吸引(20回以上)		
	気管カニューレ内部の喀痰吸引(20回以上)		
経管栄養	胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養(滴下・半固形それぞれ20回以上)		
	経鼻経管栄養(20回以上)		

第2号研修(必要な4行為)

項目	研修内容	期間	研修場所
喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引(10回以上)	66日間	実地研修先(施設及び事業所等)
	鼻腔内の喀痰吸引(20回以上)		
	気管カニューレ内部の喀痰吸引(20回以上)		
経管栄養	胃ろうまたは腸ろうによる経管栄養(滴下・半固形それぞれ20回以上) 経鼻経管栄養(20回以上)		